



発行 額田郡幸田町
編集 幸田町企画室
印刷 岡崎活版所

税のこよみ

固定資産税 } 第1期分
都市計画税 }
軽自動車税 全期分
納期日はいづれも
4月27日までです

昭和三十六年度予算成立

豊かな町づくりを目指す!!

町長、予算議会で強調



昭和三十八年度当初予算が去る三月の定例町議会で成立した。予算は行政の青写真ともいう

施政方針要旨

私は、過去四年間「明るい豊かな町づくりを夢みてきた。その全情熱を傾注してきました。が幸い皆様方の絶大なるご支援ご協力により円滑な行政運営が

べきものでいわれるその年に行なおうとするすべての計画が盛り込まれているものです。昭和三十八年度予算は、一般会計一五九、八二二、一三三円、特別会計三九、〇九五、四〇〇円で前年度より大巾に増額されていますがその内容は、特に町長が強調している「豊かな町づくり」を基調として再策定された新

出来年々力強く発展の一途をたどっていることを先ず以って慶ぶ次第であります。勿論私は現実に満足する気持は毛頭ありません。否、むしろこの時にこそ私に果せられた使命の重大さを更に一層痛感し決

意を新たにしているものでございます。工場誘致、農業構造改善事業、宅地造成、矢作川総合開発計画等いわゆる総合開発計画は積極的に推進してゆかなければならない大問題が山積しているものであります。

原因して投資的の事業を益々圧迫しているのが現状で本町もこの例外ではないのであります。かかる観点に立脚して予算編成に当る時、私は限られた予算を有効に活用することは勿論であります。更に一歩前進して綿密な調査のもと長期的且つ計画的な施策を講ずべく予算編成を致さなければならぬと痛感したのであります。幸いにして当町は後ほど御審議いただきます新幸田町第三次建設計画を策定致しましたのでこれが計画に基づいて重点的な予算配分を致したのであります。

近代的発展は 都市計画から

次に道路橋梁等一連の土木事業につきましても過年度策定致しました都市計画に基づく街路網の整備を重点とした街路下水等の事業を鋭意施行する所存であります。

又産業経済の振興につきましてもは特に本町の大半を占める農家の生活安定を図るため世紀の大事業である農業構造改善事業を積極的に推進してゆく所存であります。

最後に厚生福祉の面につきましてもは懸案となっております。郡市との共同によるし尿処理場の建設も海谷区民の方々の献身

(次頁へつづく)

昭和38年度幸田町歳入歳出予算

Table with columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減. Includes sub-headers for 歳入 (Income) and 歳出 (Expenditure).

Table with columns: 科目, 本年度予算額, 前年度予算額, 増減. Continuation of the budget breakdown.

Table with columns: 会計別, 本年度予算額, 前年度予算額, 予算額増減. Special summary table.

昭和三十八年度予算など審議 定例町議会終る

本議会は会期を五日間と定め三月十五日午前九時五十二分、平岩議長の開会宣言で開かれ、冒頭に本町町長の施政方針演説(一面概要記載)があり、ただちに議案の審議に入った。単行議決された議案は次の通り。

町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について 幸田町議会委員会条例の一部を改正するもので、委員会の名称、定数及び所管を改正するもので新しい常任委員会は総務委員、文教委員会八人とする。

五三号については総額二二〇、一一二円減額の追加更正予算で歳入は地方交付税の増額と県支出金、寄附金の減額、歳出については、議会費、土木費、社会労働費及び保健衛生費の追加更正と産業経済費の減額である。

○ 議案第六十五号、固定資産評価員の選任について 前税務課長川口英氏を固定資産評価員に選任するものである。○ 議案第七十三号、幸田町損害評価会補欠委員の選任について

擁護委員推薦についての意見回答について 人権擁護委員岡田孝次氏の後任に稲吉仁蔵氏を推薦すべく町より意見を求められたもの。○ 議案第五十二号、幸田町第三次建設計画の策定について (概要は五面記載)

○ 議案第五十三号、昭和三十七年度幸田町歳入歳出追加更正予算

○ 議案第五十四号、昭和三十七年度幸田町(特別会計)国民健康保険歳入歳出追加予算

(次頁へつづく)

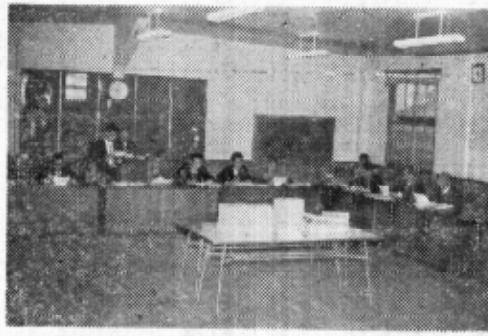
(前頁より)

的なお骨折りにより愈々本年度着工のはこびと相成った次第であります。その他霊柩車の購入あるいは保育園の増築等町民の方々の期待に副うべく関係科目に予算措置をいたしたのであります。以上各般に亘り明年度の施政方針の概要を述べてまいりましたがこれ等諸事業の重要性を想う時私は自然の中に五体のひきしまる思いを禁じ得ないのであります。幸いにこれ等諸事業を私の手となり足となり推進してゆく事務機構につきましまして本予算成立の暁には全く新しい装いのもとスタートするはずでありますのでこれが機能を十分に発揮して大事業に取組んでゆきたいと思っておりますので皆様方のご協力を切にお願ひしてやまない次第であります。

予算案を原案可決

(前頁よりつづく)
幸田町損害評価会の補欠委員として深澤鈴木流助氏を選任するものである。
以上八議案を原案通り可決

予算案等特別委員会にて審議
予算関係議案として予算特別委員会に付託したものは次のとおり
議案第五十五号、五十八号、六十号、六十一号、六十三号、六十四号、六十六号、六十七号、六十八号、六十九号、七十号、七十一号、七十二号を予算特別委員会に付託して第一日は終了した。十六日は三十八年度当初予算の七十四、七十九号と追加上程の八十号議案の朗読説明について質疑を行い予算特別委員会へ付託、認定一六号を決算特別委員会に付託して終了した。
その後全員で幹線工事現場を視察。
十七日議会は休会したが新幹線対策特別委員会協議会が最後



最終日十九日は午前中全員協議会を開いて未解決になっていた問題について協議し結論に達した。

十八日、十六日に付託された予算、決算両特別委員会を早朝より開催し特に予算委員会は午前十時迄慎重審議した。
議案第五十五号、幸田町防災会議条例の制定について
議案第五十六号、幸田町災害対策本部条例の制定について
議案第五十七号、幸田町災害に伴う応急措置の業務に従事した者に対する損害補償に関する条例の制定について
議案第五十八号、幸田町災

害応急対策または災害復旧のた定
め派遣された職員に対する災害派遣手当に関する条例の制定について
四議案については災害対策基本法に基いて本町に条例を制定するもの
議案第六十号、幸田町農業労働力調整協議会条例の制定について
本町の農業労働力の調整を図るため
議案第六十一号、寄附採納について
議案第六十二号、寄附採納について
議案第六十三号、幸田町保育園設置に関する条例の全部を改正する条例の制定について
大草、深溝両保育園を町営に移管するための施設の寄附採納とそれに伴う条例改正
議案第六十四号、幸田町職員定数条例の一部を改正する条例の制定について
幸田町職員定数条例を保育園の町営移管等による職員の定数条例の改正
議案第六十六号、蒲郡市幸田町衛生組合規約の制定について
蒲郡市、幸田町衛生組合を設立するため
議案第六十七号、新年度新事業として祭壇を購入しその使用に必要事項を定める条例の制定

心配ごと相談日
四月十日 第二水曜日
四月二十四日 第四水曜日
場所 幸田町保健センター

議案第六十八号、幸田町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について
幸田町国民健康保険条例中第六条中分娩費を千五百円を二千円に改める条例の制定
議案第六十九号、歳計現金預入先について
議案第七十号、一時借入金

議案第七十一号、蚕繭共済のうち夏秋蚕繭の単位当り共済金額の変更について
議案第七十二号、昭和三十八年度幸田町農業共済事業事務費賦課総額の承認について
夏秋蚕繭の単位当り共済金額を三千五百円から四千円に変更するものと、幸田町農業共済事業事務費賦課単価及び総額を定

めもの
議案第八十号、町有財産の交換処分について
新光織布株式会社の拡張予定地の一部として種畜農場九九六坪と三菱レイヨン株式会社所有の旧役場敷地を無償で交換するもの
昭和三十八年一般会計及び特別会計予算
議案第七十四号、昭和三十八年度額田郡幸田町歳入歳出予算
議案第七十五号、昭和三十八年度幸田町(特別会計)種畜農場歳入歳出予算
議案第七十六号、昭和三十八年度幸田町(特別会計)アンダローザ管理事業歳入歳出予算
議案第七十七号、昭和三十八年度幸田町(特別会計)国民健康保険歳入歳出予算
議案第七十八号、昭和三十八年度幸田町(特別会計)農業共済歳入歳出予算
議案第七十九号、昭和三十八年度幸田町(特別会計)簡易水道事業歳入歳出予算
議案第八十号、昭和三十八年度幸田町(特別会計)アンダローザ管理事業歳入歳出予算

昭和三十六年度決算を認定

認定第一号、昭和三十六年度幸田町一般会計歳入歳出決算認定について
認定第二号、昭和三十六年度幸田町(特別会計)種畜農場歳入歳出決算認定について
認定第三号、昭和三十六年度幸田町(特別会計)国民健康保険歳入歳出決算認定について
認定第四号、昭和三十六年度幸田町(特別会計)農業共済歳入歳出決算認定について
認定第五号、昭和三十六年度幸田町(特別会計)簡易水道事業歳入歳出決算認定について
認定第六号、昭和三十六年度幸田町(特別会計)アンダローザ管理事業歳入歳出決算認定について

統一地方選挙 行われる

4月17日 県議会議員選挙
4月30日 町議会議員選挙

4月の選挙月

統一地方選挙とはご承知の方もあろうかと思いますが今春を期して全国都道府県市町村の約九割の首長及び議会議員が改選(改選定数四万八千余人)されるという大規模な選挙が行われる訳であります。これにともない国(自治省)におかれましては地方選挙が直接住民の生活に結びつく重要な選挙であるのに鑑み選挙民の便宜をはかること、一般の関心を高めるため特別法としてこれ等まちまちに行われる各種の選挙期日を統一して行うもので都道府県(一部の市)関係は四月十七日に市町村の議会議員及び市長を四月三十日にそれぞれ行うものであります。

さて私達が直接関係する愛知県議会議員選挙は四月二日の告示を待って行われますが額田郡の選挙区からは一人選出する訳であります。

幸田町第三次建設計画のあらまし

本町が昭和二十九年に合併して「新生幸田町」としてスタートして八年余、新時代に相応しい近代的な公共団体として発展してまいりました。この合併直後に

町勢発展策十ヶ年の大綱成る!

新幸田町建設に再スタート

策定した新町建設計画に基づく「田町第三次建設計画」を策定し、計画的な行政運営の成果であるといえます。そこでさきに策定した同計画にある五ヶ年の実施計画期間が一応昨年度で終了するため、さらに将来に一大飛躍を遂げようとする十ヶ年間の「幸田町」の実現を夢見て「幸

を近日中(中旬)に開催する予定であり、町選挙管理委員会事務局(役場総務課庶務係)までお問合せ下さい。

あなたは選挙人名簿に登録されていますか

補充名簿調製、申請期間は四月十七日

県議会議員選挙

- 一、調製現在日 四月三日
- 二、申請期間 四月四日～七日
- 三、縦覧及び異議申立期日 四月十一日～十三日
- 四、確定期日 四月十五日

町議会議員選挙

- 一、調製現在日 四月二十三日
- 二、申請期間 四月二十三日～二十四日
- 三、縦覧及び異議申立期日 四月二十六日
- 四、確定日 四月二十八日

- 昭和三十八年度 役場事務改善事業、消防車購入、防火水そう建設、道路橋梁改善、都市計画、学校給食施設整備、理科教育施設整備、保育所増設、町営住宅建設、共同し尿処理場建設、農業構造改善事業、林道開設等総額八千二百万円。
- 昭和三十九年度 防火水そう建設、道路橋梁改善、都市計画、学校校舎改善補修、児童遊園建設、農業構造改善事業、畜産振興、観光施設整備等総額八千万円。
- 昭和四十年年度 防火水そう建設、道路橋梁改善、都市計画、農業土木整備学校校舎補修、町営住宅建設、児童遊園建設、農業構造改善事業、農業空中撒布事業、観光施設整備等総額七千二百万円。
- 昭和四十一年年度 道路橋梁改善、都市計画、給食施設整備、児童遊園建設、町営住宅建設、防火水そう建設、農業構造改善事業、観光施設整備等総額五千四百万円。
- 昭和四十二年年度 防火水そう建設、道路橋梁改善、都市計画事業、農業土木施設整備、町営住宅建設、児童遊園建設、農業構造改善事業、観光施設整備等総額四千八百万円。

第二回青年学級生募集

幸田町公民館

幸田町公民館ではこの四月から始まる青年学級の学級生を募集しています。

- 町内にすんでいる満十五才十八才の青年男女
- 申込み中央公民館まで
- 電話一〇五番 二七五番
- 期限 四月十五日

青年学級は働いている皆さん達の楽しい集いの場であり、学級の運営は皆さん達学級生自身でこないお互いの教養を高めるところです。

入級できる人は次のとおりです。



若妻学級終了式

(三月二十六日)

若妻・寿大学終了式

(三月二十七日)

(三月二十七日)

耕耘機と選挙!



「だんな、この耕耘機を使ってみなさいよ。能率がずっとちがいますから」

「この耕耘機の燃料費はどのくらいだのー」

「燃料費ですか、今までの半分ですよ。空冷の石油ですから」

「馬力はどうだい」

「五馬力ですよ、ロータリーから代かきまで完全作業ができます」

と云うように、品物を買うにしても、耕耘機を買うにしても、世間の評判を聞いたり、見たりしてから慎重に買うのですが、これが大事な選挙になるとどう

でしょう。

選挙で人を選ぶにも耕耘機を買うように、世間の評判を聞いたりして実行力のある人を選び、飼犬に手をかまれないようにしたいものです。

今春、四月には「県議員の選挙」や「町会議員の選挙」も予定されています。

皆さんも慎重に人選し一日も早く公明な選挙で、民主政治が行われるように致しましょう。

今月の料理

春野菜が出回りサラダの美味しい季節です。マヨネーズなどまぜもりもり食べましょう。

◎オムライス

- | | | |
|-------|------|--|
| 米 | 120g | 玉ねぎ、にんじんはみじん切りにしていためご飯を加えてふつくらといため細く切ったソーセージを加えて調味します。卵は塩を加えてまぜ油をひいたフライパンで1枚に焼きいためご飯をのせ両端からくるむようにして形をととのえ皿に盛ります。 |
| 玉ねぎ | 40g | |
| ソーセージ | 30g | |
| 卵 | 50g | |
| 油 | 13g | |
| にんじん | 10g | |
| 塩 | 3g | |
| ケチャップ | 18g | |

◎ドイツ風スープ

- | | | |
|--------|------|--|
| 豚ひき肉 | 70g | 豚ひき肉にみじん切り玉ねぎ塩こしょう牛乳にひいたしたパン粉を加え団子に丸めて1人1½カップの湯で5~6分ゆでてからとり出しそのスープを大きく切った野菜と塩味を入れて40~50分煮込み肉団子を再びもどして調味し10分程煮ます。 |
| 玉ねぎ | 50g | |
| キャベツ | 50g | |
| パン粉・牛乳 | 150g | |
| じゃがいも | 30g | |
| にんじん | 30g | |
| 塩・こしょう | — | |

卓球部

毎週土曜日 夜七時三〇分より九時迄、公民館ホール

町民卓球選手権大会

四月七日午前九時より、公民館ホール

山岳部

四月三日(水)

夜七時三〇分より

幸和寮

町民ハイキング

四月二十一日 午前

八時幸田駅前集合、本宮山へ

フオークダンス

四月二十一日 夜七時より

公民館ホール

郵便外務員に

理解と協力を!

郵便物を各戸に早く正確に配達することが郵便外務員の責務です。雨の日も風の日も、うまずたゆまない外務員の苦勞をご理解いただき、次のことについて協力をお願いします。(幸田郵便局)

玄関には表札を

表札は郵便の配達だけでなく家をたずねる場合の大切な目印です。表札のない家、出してあっても姓だけのもの、長年風雨にさらされ古くて読めないなどのため配達に大変苦勞しているばかりでなく誤配の原因にもなりかねません。郵便を正確に受けとるために住所および世帯員全部の氏名を書いた表札を玄関に掲げましょう。

郵便箱は必ず設置を

表札と同時に郵便受箱も必ず設けましょう。配達の際、留守でも普通郵便は確実にお届けできます。また最近、郵便物は大

型化してきますのでなるべく大きいものをつけましょう。犬はしつかりつないでおこう

自衛官に応募しよう

昭和38年度第1次 『二等陸、海、空士』募集

一、募集人員
 ○二等陸士 約三、五〇〇名
 ○二等海士 約四、〇〇〇名
 ○二等空士 約九、〇〇〇名

二、応募資格
 採用予定日の一日現在で十八才以上二十五才未満の日本国籍を有する男子で、学校教育法に定める中学校卒業程度の学力を有し、格条項に該当しない者

三、試験科目
 中学校卒業程度の学力について行なう
 ○筆記試験 国語数学、社会

飼犬は、郵便外務員にとって悩みの種です。配達の際に身体にかみついたり、被服や郵便物を破られたりする場合は非常に多く配達のできない場合もありますので現在は郵便法で危険性のある犬はつないでおくことになっていきます。犬や動物を放し飼いしているため郵便外務員が危険を感じる場合は、郵便局からつないでもらうよう注意しますがそれでも開ききれないときは郵便物は配達されず郵便局へ十日間とめておいて局に取りに来ていただくものです。しかしこれはやむを得ない場合にすることですので愛犬は必ず安全な場所へつないでおいて下さい。

四月保健センター行事予定表

日(曜)	時 間	行 事	備 考
二日(火)	午前八時～正午	成人病検診(老人)	
二日(火)	午後一、三、五	妊婦検診	始めてで妊娠届出書のない方は届出書を持って下さい
四日(木)	午後一、三、五	離乳食実地講習	母子手帳を持参下さい。
九日(火)	午後一、三、五	乳幼児妊産婦その他一般健康相談	母子手帳作成の方はこの日に来て下さい。
十七日(水)	午前八、〇〇、 午後三、〇〇	乳幼児検診	幸田小学校、坂崎小学校管内
十八日(木)	午前八、〇〇～正午	3才児検診	昭和卅五年四月一日より五月卅一日までの出生者
二十三日(火)	午後一、三、五、〇〇	乳幼児、妊産婦健康相談	母子手帳を作る方はこの日に来て下さい。
三十日(火)	右同じ	右同じ	右同じ

種畜農場だより

種豚の種付料金
 種牡豚管理者協議会において豚の種付料金が果下一円に左記の通り変りました。
 豚種付料金 二、五〇〇円
 (ヨークシャー種)但し三回まで
 ランドレース 三、五〇〇円
 (昭和三十八年四月一日より実施)

種豚の飼育頭数

去る三月十八、九日両日に亘って春期豚コレラの予防接種を行いましたので町内に種豚飼育頭数をお知らせ致します。
 各農協支所別

支所名	種豚数	飼育戸数
坂草	五八頭	三四戸
大草	五一頭	二三戸
菱池	四一頭	三一頭
萩谷	三六頭	二〇頭
深溝	一〇頭	六頭
豊坂	三二頭	二五頭

尙今年度より農業構造改善事業について三ヶ年后には年間一、〇〇〇頭の肉豚を出荷すべく計画になっております。従って仔豚の需給も町内で以って補う様ですからもともと種豚を増し本事業に添うべく一般農家の方の飼育をお奨め致します。